

昭和51年3月15日発行  
毎月15日発行  
発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118  
鳥栖市役所(電③3111)

# とす市報

3月15日号  
No. 321

市民の動き			
人口		世帯数	
総数	男	女	(+)
(+40)	(+27)	(+13)	(+8)
50,915	24,368	26,547	12,876

3月定例市議会は、3月5日開会され、3月25日までの予定で審議が行われています。市執行部から、45億6550万4000円の51年度一般会計当初予算など2件の議案が提案されました。原市長は、一般会計当初予算についてあらまし次のような提案理由を述べました。

## 市民生活優先の予算編成

昭和51年度は、経済の不況等による地方財政危機の中で、困難な局面に遭遇しましたが前年度からの繰越金が2億円以上あった関係で、総合計画の実施計画で示しました事業はそれをおおむね完成する運びになっています。このことは議員各位をはじめ、市民各層のご協力のたまものと、深く感謝申し上げるところでございます。／＼

## 鳥栖小改築に着手

第一に、教育施設の充実につきましては、教育効果を高めるため、老朽校舎の増改築事業を重点施策として続けてまいりましたが、本年度は基里小学校の第2期工事および懸案となっていました鳥橋小学校の改築事業を、3年間の継続事業として取組むことにいたしました。また、旭小学校の学級増に対応するため、普通教室の建設を考えております。

新設小学校の建設については、既設小学校の増改築が急務でありますし、実情にもとづいて、やむを得ず延期することになりました。

## 基里老人福祉センター本年度内に着手

第二に、民生の安定と福祉の向上については、国、県と呼応して社会福祉の充実を図る所存であります。市としては、本年度も、社会的に恵まれない人々にいたして、児童扶養制度や点字広報の印刷など、市独自の授認措置を引き続き考慮してまいりたいと存じています。また老人福祉センターにつきましては、お年寄りの健康相談やレクリエーション室、憩いの場として、老後の生活に楽しみと生きがいを与えるような、心のこもった運営をしたいと考えています。

なむ、基里老人福祉センターの建設については、今回予算は計上していませんが、本年度内に建設に着手できるよう、近い機会に予算措置を講じる所存であります。

前号訂正 1ページ、進む森林公園づくりの記事冒頭に「鳥栖土木事務所」とあるのは、「鳥栖農林事務所」の誤りでした。訂正してお詫び申し上げます。

さて、本市における将来の市政を展望いたしましますときに、窮屈した財政事情の中に学校の増改築、農業、商工業の育成対策、交通安全全对策、道路、都市計画、事業、上下水道事業、市民会館の検討、團体開催等の大きな問題があります。

國と同様51年度も財源難が予想されますので、経常管理経費の節減に

努めるとともに、効率的な投資に一層の工夫をこらさなければならぬと考えております。総花的行政は、到底許されない厳しい選択の



老朽校舎は計画的に改築されている。3月20日には、田代小特別教室・管理棟、基里小(第一期)、鳥栖中特別教室・管理棟改築(第一期)がそれぞれ完成する。  
(写真は鳥栖中の改築校舎)

## 上水道配水池築造と配管工事を

第三に、生活環境の整備でござ

いますが、懸案となっていました

ごみ焼却施設は完成しましたが、都市化の進展による各種公害発生の防止と廃棄物の処理等、将来を展望しながら、その整備充実についても引き続き努力してまいりたいと考えています。

水道事業については、第一次拡張事業の第5年次にあたりますが、本年度は配水池築造工事および配水管布設工事を考えています。

また、佐賀県東部工業用水からの原水購入をやめ、多年の懸案でありました市独自の取水に切り替えることにいたします。

下水道事業については、鳥栖市土地開発公社で先行取得した終末処理場等用地の買戻しと、県道久留米・甘木線の管渠・布設工事を施工することにしています。

街路事業についても、酒井西・真木線改良工事、飯田一郷上線舗装工事等の事業を進めるとともに、早期解消を求められている街路改良等についても、関係機関との調整を図りさらに総合計画に基づいた将来の事業について、慎重に検討し、計画的な進展を図りたいと考えています。

また、本年度は基地周辺整備事業として、村田一郷の坪線の道路改良工事に着手し、父通危険箇所の解消を図ることといたしました。

## 第二次 農業構造改善の調査

第四に、市民に直結した産業の振興につき

時期にあると考えています。

このような状況の中、健全な鳥栖市建設のため、本年度は財政計画、実施計画を見直し、事業順位の適正位置づけをするとともに、一般行政経費については厳に抑制を図り財源の重点配分と、経費支出の効率化に徹した新しい財政運営の初年度と自覚しています。昭和51年度予算編成の竹子といたしましては、市民生活優先を基調として、市民の身近な問題をとり上げることはもちろんですが、50年度に引き続き、

- 1 教育施設の充実
  - 2 民生の安定と市民福祉の向上
  - 3 生活環境の整備
  - 4 市民に直結した産業の振興
- を主軸に、明るい都市づくりを推進してまいりたい所存であります。

\* \* \*

簡素な中に充実した意象ある団体にしたいと願いたしております。準備費として暫定的に予算措置をしていますが、県からの交付金が確定次第、補正をしたいと考えています。

## 市税2億6200万円減

以上のような趣旨により編成しました昭和51年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ45億6550万4000円となっています。その財源内訳は次のとおりですが、市税は、50年度より2億6200万円(13.3%)減額と見込んでいます。

地方交付税は、国の地方財政計画および50年度の国勢調査人・数値などから計算して、50年度より7000万円増額(11.1%)とみています。

- 市 権 16億8312万9000円
- 地方交付税 7億円
- 地方譲与権及び諸税等交付金 1億8109万4000円
- 分担金及び負担金 7740万1000円
- 使用料及び手数料 5038万7000円
- 国 支 出 金 8億8730万3000円
- 県 支 出 金 1億4437万0000円
- 諸 収 入 3億5019万6000円
- 市 債 債 4億7860万1000円
- そ の 他 1302万3000円

## 若楠団体 暖く受け入れよう

いよいよこの秋、若楠団体が開かれます。本市ではバーボンと美術競技が行われますが、全国から集まる選手、役員を、質素であっても温かい心で円滑に受け入れられるよう宿泊、会場の準備等、競技努力をしていま

す。今後、市民各位のご理解とご協力を得て

## 図書館お休み

市立図書館は、館内整理および虫干しのため、4月1日から4月30日まで休館します。不便をおかけしますがご了承ください。

